

2020年3月7日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
Lifesaving World Championships 2020
ユース日本代表監督 青木克浩

ユース日本代表
チーム構成案と選手選考方針・基準について

Lifesaving World Championships 2020 (LWC2020) において将来の日本代表で活躍する選手の強化・育成を目的に、世界と戦える選手及び日本代表に繋がる選手を派遣する。各選手がA決勝・メダル獲得を目標とし、選考基準を以下の通りとする。

選手の決定は公益財団法人 日本ライフセービング協会(本協会)の「選手選考委員会規程」及び「日本代表選手選考及び職務規程」に則り行われる。

記

1. 選手構成(案)

LWC 2020 ユース日本代表 最大12名(男子6名、女子6名)

2. 選考方針・基準

<前提条件>

- ・ 第11期JLA HPT選手であること
- ・ 「日本代表選手選考及び職務規定」を遵守できると判断された選手
- ・ 2020年12月31日時点で、15、16、17、もしくは18歳であること

<条件>

プール競技・オーシャン競技のどちらかまたは両方において、複数種目で以下条件を満たしていること

- ・ プール競技: ILSの定める競技規則下で計測された記録において、ユース日本代表派遣標準タイムを切ること
- ・ オーシャン競技: 全日本選手権もしくは全日本種目別選手権の個人種目で8位以内に入ること

*条件を満たす選手がいけない場合、ユース日本代表チームをLWC2020へ派遣しない。



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

* 2020 年度の全日本種目別選手権大会が開催されない場合には、三洋カップ 2020 選考会を参考にする。

3. 選手選考結果発表

7月5日（日）に合宿にて発表予定

4. その他注意事項

- ・ LWC2020 ユース日本代表派遣にあたり、経費を負担可能な事（一部本協会負担）。
- ・ 派遣に影響を及ぼす病気や怪我が発覚した場合、その選手は遅延なく報告する事。これを怠った選手は、これ以降の選考から除外する。
- ・ 派遣に影響がある病気や怪我がある場合は、選考条件を満たしていても選出しないことがある。

以上



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会